



商 工 会 報

第 30 号

あ ち

発行 阿智村商工会
43-2241
編集 会報編集委員会
印刷 龍共印刷(株)



通常総会開く

工業団地構想をさらに研究

平成6年度阿智村商工会の通常総会が5月24日、山内村長さん他大勢のご来賓をお迎えして盛大に開催されました。

総会では、平成五年度事業及び決算の承認、平成六年度事業計画と予算案など提出議案総べて原案通り承認されました。

事業計画では、長びく景気の不況対策をふまえ経営改善普及事業の一層の充実強化を図ると共に、本年は特別事業として小規模事業者の「健康維持増進事業」の他、昨年制定された小規模事業者の支援促進法に關係する事業についても研究に取り組む事とした。地域振興事業としては、

- ▽村の委託を受けて三年間実施した工業基盤整備研究事業に關連して、本年は特に智里食品工業団地構想の研究を半年間かけて行う
- ▽会員の増強と後継者対策
- ▽商店街環境整備事業としてのこまんばんまちづくりへの対応
- ▽県内政治、經濟關係及び長野オリンピック關係施設の視察研修
- ▽阿智夏まつり大会への協力参加
- ▽建設業者の御太子講祭
- ▽昼神温泉との關連による温泉組合、農事組合(朝市)との懇談会の開催
- ▽観光及びサービス業者の講

習会(人材育成)事業
▽第三セクター(阿智総合開発)への対応
多くの議案について審議可決しました。

企業を支える従業員さんを表彰

他に会員の親睦旅行を三重県の『世界祝祭博覧会』と決定。十月二十三日から一泊二日の日程で実施することになりました。

通常総会の席上、表彰式及び感謝状の伝達式が行われ、次の皆さんが受賞されました。

- 永年勤続従業員表彰
- ▽二十五年勤続 佐々木吉一(南信土木建築(有))
- ▽二十年勤続 小林フサ(小野川産業)
- 開米芳子(南信土木建築(有))
- ▽十五年勤続 早坂千代子(鶴巻荘)
- ▽十年勤続 矢沢正光(有) 神明荘 水野卓行(株) 清風苑 河手智・小笠原美奈穂(有) 小笠原鉄工 林強(鶴巻荘) 細江敏雄・下島京子(株) 湯元ホテル 阿智川 塩沢薫(駒場建材) 村上茂(ホテルいしだ) ……以上県連会長・商工会長連名表彰。
- ▽五年勤続表彰 小林房子・土本つたゑ(株) 清風苑 原一人・熊谷恵子(鶴巻荘) 山口秀之・新木則昭・松下英美・野牧一三・吉沢きよし・松山ふみ子・田口あきえ(株) 湯元ホテル 阿智川 塩沢孝幸(長野菱油(株)) 八丁地芳一(有) 関からすの湯 山崎賢一(有) 原塗装 田中むつ子・井原加子美(平野作業所) 熊谷茂儀(有) タケダ化工 下田公明(駒場建材) 山崎征子(ホテルいしだ) ……以上商工会長表彰。
- 全国連合会会長表彰(役員功労) 岡本祐治・荒井利典・小松勝文・中山公道。
- 長野県商工会連合会会長表彰 宮嶋芳章(青年部功労者) 松沢隆一(優良職員)

会員親睦旅行募集中

- 十月二十三日(日)〜二十四日(月)の一泊二日の予定で会員の親睦旅行の参加希望者を次のとおり募集します。
- 行き先 伊勢『まつり博三重'94』
- 参加費 三万円
- 申込み締切り 七月二十九日
- 申込先 商工会事務局

会員ひとりひとりの和と協力を

事務局長 原 重夫



とばかりですが、幸い正副会長さん始め役員の方々の暖かいご指導と良き職員の皆さんに恵れ除々ではあります但し、馴れて参りました。

仕事の内容が判るにつれ、巾が広く奥深い内容である事に驚きと責務の重みを痛感しております。

最近の中小企業を取りまく経営環境は長期にわたる不況と産業の空洞化、消費構造の変化、大店法の規制緩和からくる競争の激化、労働時間の短縮による労働環境の変化、後継者不足、等数多くの課題

に直面しております。

このように急激に変化する内外の経済動向で、いかなる環境下でも、商工会の財政基盤の長期的安定の確立と会員企業の健全経営と福祉の向上を図るためには、会員一人一人が“和”“協力”をもって、組織の力を十二分に発揮しなければならぬと思えます。微力ではありますが、商工会、また地域の発展のため一杯がんばりたいと思えますので、会員の皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げます。

事務局長新旧あいさつ

商工会と地域経済発展に期待

前事務局長 奥澤清男



商工会を退職するに当り、会報の紙面をお借りして、一言御礼を申し上げます。

この二月の役場の人事により、商工会を退職させていただき、残務整理も思うにまかせないまま、色々のご迷惑をおかけ致し、申し訳ございませんでした。私が商工会へお世話様にな

りました昭和六十一年は、円高ショックによる不況の最中で、円高対策特別相談所等対応してきました事が、ついこの間の様な気が致します。その後約八年間経済変動の激しい中で、大過なく本日を迎えることができました事は歴代の、会長さんを始め役員の方々の皆さん、会員の皆様方のご指導、ご支援の賜と厚く御礼を申し上げます。

国では六月に入りましても当初予算さえ成立せず、景気回復も今一步の感じですが、経済の歯車は回転を続けてお

り、商工会活動は一時もゆるがせに出来ません。幸に原事務局長さんの就任により、事務局も磐石の体制が整いました。今後共商工会が地域経済発展の中心として活躍されまします事を期待申し上げます。私も新分野で地域発展のため微力を尽くして参りたいと思えますので一層のご指導、ご協力をお願い致します。終りになりましたが皆様方の益々のご発展ご健勝を祈念申し上げます。御礼のご挨拶と致します。

企業探訪

No.25

下中屋ふとん店

梅雨に入った6月中旬の昼下がり、事業主の正寛さんと奥さんから話を伺いました。

- <代表者> 小池正寛(50才)
- <創業> 昭和27年
- <従業員> 3名(家族)
- <事務内容> 寝具小売業・綿打業・貸店舗業・アパート経営

事業主の正寛氏(二代目)は、小池正氏(初代・亡)の長女知加子さんと昭和44年養子結婚し二代目を継ぎました。

元の店舗は、駒場上町にありましたが、昭和61年にバイパス添いに店舗を新築移転しました。バイパス開通前



は殆んど注目されなかった場所でしたが、早くからバイパス開通を見通して、土地を確保しており、これが現在の店舗の立地場所であり、ショッピングタウンピアとも隣接しており、現在では阿智村の商業集積地として発展しつつある場所です。

建物は2階建てで、1階が店舗(181.5㎡) 2階が寝具製造工場(181.5㎡)と近代的な広い店舗で、商品も豊富で陳列もなかなかのものです。

営業は正氏によって、昭和27年に綿打業として、開業しましたが、その間3度の水害で綿打機械が流失してしまい大変な時代もあったようです。現在は中央道大橋下へ綿打工場を移転して営業が行われおります。寝具の小売は、昭和34年から営業が開始され、昭和61年に正氏(初代)が他界したため、正寛氏が後を継いでおります。

その後、貸店舗業(9店)。アパート経営と経営を多角化する一方で、固定客の確保に力を入れ、ここ数年招待旅行も行い、今年はシンガポールへの海外旅行も実施しております。アパート経営もその一端で人口が増えることは消費拡大に、又貸店舗は商業集積効果を高めるためにと、しっかりした経営理念を持っています。

『商売は常に頭を低くし、お客様の注文には金額に関係なく敏速に対応してあげること。』をモットーにしているとのことでした。

商工会の理事のほかスタンプ店階副会長等の要職にあり、確実に業績を伸ばしている企業です。

任
就
あいさつ

足腰の強い商工会へ

商工観光課長

勝野 公人



四月一日の阿智村役場人事異動により、商工観光課長に就任致しました。

多くの諸先輩方の努力により築かれて来ました阿智村の商工観光業の推進に携わることに大きな責任を痛感しております。

現在私達を取りまく経済環境は自由化（規制緩和）、国際化、情報化、高齢化、サービスタ化、ソフト化、ハイテク化など大きな潮流の変化が一挙に、集中的に襲来し激変して来ました。

平成不況と言われる今日の長引く景気の低迷は、ただ単にバブルの崩壊のみでなく、その根底にはこれまでの固定的、硬直的、排他的な日本経済から、流動的、伸縮的、開放的へと新しいシステムに移行する為の過渡期の状態にあると思えます。

一つ一つの環境の変化、構造の変化でも結構重荷なものが一度に襲来した今日、国策による金融、財政政策を待つのみでなく、経営、運営のあり方等自助努力で可能なことに取り組むことが建設的であり、その効果は非常に大きな有益であると思えます。情報網、交通手段の発展した今日、集客力は増加する反

面外へ流出するおそれも多分にあります。経営のあり方、消費者のニーズにどう答えるかは施策の問題ではないと思えます。

こうした問題解決に商工会の皆さんが「阿智村工業基盤整備調査」に取り組まれておりますことに敬意を表わす次第であります。こうした取り組みが商工会の団結を強くし、足腰の強い商工会になることと確信しているところであります。

未熟な私ではありますが、会員の皆様の熱意と協力を頂きながら商工会発展の為に精一杯努力する覚悟でありますので、暖かいご指導をお願い申し上げます。

昨年より研究を進めてきたこまんばまちづくり研究会（原商業部長）の答申を受けて、村では第一期工事を着工した。

これは村が街中にある古い民家と敷地を買収し、その活用方法などについて、同研究会に研究を委託して

商店街繁栄の拠点に

きた結果によるもので、先項敷地内の建物の取り壊しと整地工事が行われたものである。

今後三年計画で、小公園、コミュニティゾーン等の施設整備が行われる予定であり、

今回の工事により、当面この広場を各種イベント広場などに活用する他将来は縁日なども開催し商店街繁栄の拠点としたいとしている。

関係者は、「昔は栄えた駒場の商店街に、もう一度かつての賑わいを取りもどしたい」と期待は大きい。

改良の願い込めて

花一万本

伍和支会（大下晃平支会長）は、六月十七日老人クラブ伍和支部の応援を得て、県道天竜公園線沿い約三キロに渡り、マリーゴールドなど二万本の植栽を行い「花いっぱい運動」に取り組むボランティア作業を行った。

地域の環境美化と同線の改良促進を願って、昨年から実施している試みで、真夏には色鮮やかなマリーゴールドの黄色とサルビアの赤が道路に彩りを添えることになる。

大下支会長は「この道は国道一五三号と一五一号を結ぶ重要な路線だが、伍和地区の改良済み区間は現在半分ほど



花いっぱいに取り組む伍和の皆さん

で、将来の三遠南信時代を展望する地区にとって、整備の促進は大きな課題であり、今回の活動を通じ、地域の環境美化の推進を図ると共に、改良事業の促進をアピールしたい」と話していた。

信金だより

ギャラリーご利用を

新しい店舗に移って四ヶ月が過ぎました。新しい店の施設として地域のお客様専用のギャラリーがあります。私共信金では地元の皆様様の作品発表の場としてご利用をお待ちしております。継続して皆様の展示場にしたしたいと思います。一度見に来たは困りますが、一般的な作品、収集物を大歓迎します。

大切な年金のお受け取りは
しんきんの年金自動受取で!!

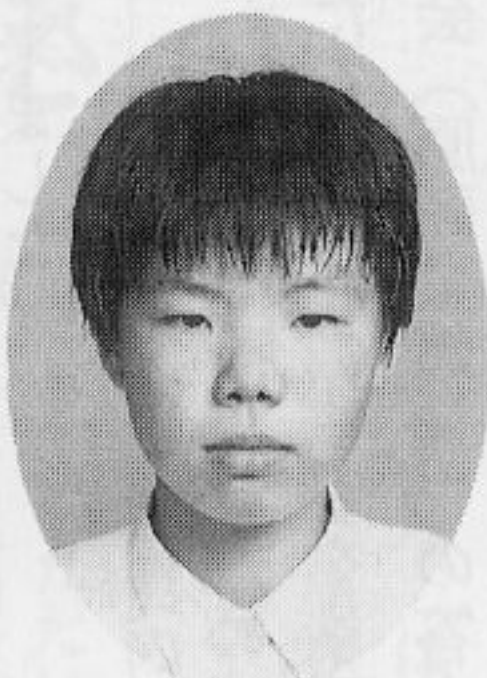


- 国民年金
- 厚生年金
- 船員保険年金
- 各種共済年金 その他

飯田信用金庫 駒場支店

珠算検定合格おめでとう

六月十二日(日)に商工会館で実施した第九十七回全国商工会珠算検定試験の合格者は次の皆さんです。



1級合格の
林 亜矢子さん

- 一級 林亜矢子
- 二級 原テルミ・和田香織
- 佐々木重成・塚田妙子
- 三級 下原由香理・細江香

今回の受験者は七十五名、合格率は二十八%でした。次の検定試験は十一月二十日です。

- 代・山田緑・原智哉・原麻美
- 四級 熊谷真一・内田信好
- 田中公浩
- 五級 中島由貴・水上光・熊谷弥生
- 六級 和田修・島田陽子・佐々木雅矢・井原麻衣
- 河合真美

(婦人部だより)

商工会婦人部では、五月二十六日の通常総会に合わせ、講演会を開催しました。講師には、前回の下条村商工会婦人部との合同研修会で、大好評だった、トータルヘルスアドバイザーの阪口由美子先生をお願いし、

今年も充実しています

「このころと身体の健康管理」について、実技指導も含めお話を聞きしました。六月二十四日には、恒例のスポーツ大会で、マレットゴルフ

袋が渡されました。今後の事業予定ですが、九月に視察研修会を計画しています。98長野オリンピックに向けての取り組み等、白馬村・野沢温泉村のオリンピック施設予定地を視察研修する予定です。日程



健康診断 必ず受けましょう

従業員の健康管理については毎年一回健康診断を受けなければなりません。今年も村などの協力をいただいて、次の日程で健康診断を実施します。受診料の助成もあり、検査



マレットゴルフ大会で優勝した
宮嶋光子さん

は、九月四日(日)～五日(月)の泊二日です。多勢の皆さんの参加をお願いしたいので、今から予定に入れておいて下さい。

内容も充実したものでありますので、是非受診しましょう。七月十二日 商工会館

二十日 昼神温泉観光センター

二十六日 商工会館
受診料六七九五円の内事業所負担は一人三七〇〇円となります。

夏まつりは

七月三十日開催

今年も阿智の夏まつり大会が七月三十日に開催されます。まつりは村内各種団体、企業をあげての一大イベントであり、中でも商工会が中心となつて行う納涼花火大会は、尺玉が中心で豪華さで有名。仕掛花火も見事で、まつり最大の呼びものです。最近では県外からの参観者も増えております。

花火は三十日(雨天順延)

で、城山公園や阿知川河畔で午後七時三十分から打ち上げが開始される他、駒場の街中を歩行者天国にし、きおいみこし・歌謡ショー・カラオケ大会など多くのイベントが行われ、当日はまつり一色に色どられます。商工青年・婦人部も夕市・夜店で参加出場します。是非お出かけ下さい。

編集後記

新年度事業計画と予算も、通常総会を通り、事務局体制も整った、さあ実施に向かって取り組みである。

早速全会員での事業は阿智の夏祭りの準備である。各部担当の枠を越えて協力し成功させなくてはならない。

役場の商工観光課長と係も新任となった。従来の伝統の上に何か新しく個性的な方向が期待出来るように思う。

景気が底入れである、とか多少上向きに転じた、と言われる中で、又もドルが百円を割る事態が起きた。何ともやりきれない思いがする。

一日も早い政治経済の安定を誰もが望んでいるのに。国民不在の国取り合戦は、ほどほどにしてくれと言いたい。

編集委員長 園原峯正

おわび

我が家の秘蔵写真は紙面の都合上お休みします。